

新型コロナウイルス感染症対策関連事業 評価シート

1. 事業名	登米市畜産経営緊急支援事業			
2. 担当部署	産業経済部	担当課等	農政課	
3. 事業の概要	<p>新型コロナウイルス感染拡大による牛肉の需要が減退し、枝肉及び子牛価格が下落したが、当該事業により出荷1頭当たり一定額の補助金を交付し、経営の安定化を図るもの。</p> <p>子牛出荷1頭あたり：5,000円 乳用牛出荷1頭あたり：5,000円 肥育牛出荷1頭あたり：10,000円</p>			
4. 事業の目的	<p>新型コロナウイルス感染症拡大による枝肉市場及び子牛市場の大幅下落で影響を受けた畜産農家に対して、緊急的な経済支援が必要であり、それぞれの市場への出荷頭数に応じた定額補助金を交付することにより、本市の畜産農家の経営継続を支援することを目的とする。</p>			
5. 事業対象	新型コロナウイルス感染症拡大による枝肉市場及び子牛市場の大幅下落で影響を受けた畜産農家			
6. 年度末状態	繰越事業			
7. 事業費	70,578千円	執行額	55,419千円	執行率 78.52% 繰越し 15,159千円
8. 事業評価	事業未完了			
9. 事業評価理由	執行状況(令和3年3月29日時点) 枝肉市場出荷想定頭数：4,600頭、交付済み頭数：3,759頭 子牛市場出荷想定頭数：4,300頭、交付済み頭数：2,817頭 乳用牛生子出荷想定頭数：500頭、交付済み頭数：649頭 完了予定日 令和3年6月30日			
10. 事業課題	—			
11. 課題の要因	—			
12. 令和3年度の方向	—			